

月イチ☆シリーズ 食と国際協力 第58回 バクタプルの再開発から学ぶ ～地震から4年半を経たネパール～



CODEは毎月「食と国際協力」という世界の国々の文化や暮らしについて学ぶ場を作っています。

第58回のテーマはネパールです。2015年のネパール地震ではCODEは山間部で耐震の住宅再建を通じて現地の大工・石工の技術移転を行いました。



△震災直後、バクタプルの大きく被災した地域

今回の「食」：
ダルバート
(ネパールのカレー
と豆スープ)



【日時】 2020年2月20日(木) 18:30～20:00
【場所】 CODE事務局(「新開地駅」より徒歩5分)
【語り手】 Mohan Pant先生
(ブルバンチャル大学クワパ工科学院教授、
京都大学客員教授)
【参加費】 参加無料/ 軽食代800円
当日参加も可能ですが、人数把握のため、
できれば事前にCODE事務局(下記)宛てに
お申込みください。



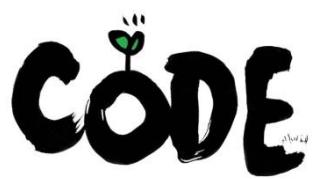
△大学で建設していた木製バンドの活用モデル

今回の語り手は、クワパ工科学院教授の Mohan Pant (モハン・パント) 先生です。Pant先生は京都大学で学び、現在は都市史を専門にカトマンズ渓谷の歴史都市やネパールの集落について研究をされています。

CODEのプロジェクトではモデルハウスの設計や専門家の派遣などでのご協力をいただいている。Pant先生が地震から4年半が経過した歴史都市バクタプルの復興の様子を語ります。



△Mohan Pant先生



CODE海外災害援助市民センター

〒652-0801 神戸市兵庫区中道通2-1-10

TEL:078-578-7744 FAX:078-574-0702

E-mail:info@code-jp.org HP: http://www.code-jp.org/

Facebook: https://www.facebook.com/NGO.CODE